

【団体の概要】

事業名：	林鉄時代の林業技術を当時の杣が見せる	伐木見学&体験in 北川村木積
団体名：	中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会	

【活動の概要】

【目的】	魚梁瀬森林鉄道が走り、チェーンソー導入前（昭和30年代半ば）に活躍した伐木方法を、当時活躍した伐木手（杣）が大木を伐り、先人の知恵と技術を伝承することで、北川村や中芸地区での林業と生活の歴史、そして現在の森林の現状について、理解を深めてもらうことを目的とする。また、見学・体験することで県内の森林について考え、行動してもらうきっかけ作りとする。
------	--

【プログラム】

実施年月日： 令和3年9月26日（日）9:30～15:30				
場 所： 安芸郡北川村字木積大字川島北路384番地 矢田光央所有山林				
日 程：	9:30	集合（旧木積小学校） 徒歩移動（5分、約400m）		
	9:45	伐木山の現地着・開会式		
	10:00	元杣の指導のもと、立木の大径木を杣鋸で切る体験・解説あり 林業の仕事のお話など		
	時間変更12:30	お昼休憩（現地/トイレは旧木積小学校）地元お母さんたちお手製の弁当 堀田幸生さんによる木工作り		
	時間変更13:30	作業再開！切り倒したスギの「樹高と年輪当てクイズ」 ニッケイの枝切り・根掘り体験		
	15:00	クイズ当選発表・閉会の挨拶・解散		
募集地区： 高知県内		募集対象： 子どもから大人、親子		
募集方法： チラシ配布、当会Facebook、		参加費等： 大人2,000円／子ども（5～18歳）1,000円		
参加人数：	大人	16名	子供	7名
	スタッフ	17名	外部講師	2名
○マスコミ等での紹介例（あれば）				
①高知新聞9月27日（月）付地方面 ②NHK高知放送局「こうちいちばん」（令和3年10月4日18時放送）				
③テレビ高知「がんばれ高知eco応援団」（令和3年10月24日11時放送）				
○感想				
<参加者>				
大きな鋸を使って、実際に伐採作業を体験できたことが嬉しかった。				
昔の杣の仕事を知る貴重な機会でした。				
歴史をつないでいくというのは大切にしたい。				
その他、別紙「アンケート結果」記載				
<スタッフ>				
【良かった点】				
①子どもと親が一生懸命に伐る姿が見え、「林業技術の継承」の目標に近づけた。				
②北川村や中芸の林業・観光などが協力し合い、同様の事業ができると前向きになった。				
③魚梁瀬森林鉄道時代の産業や歴史が伝わったと思う。				